

◆山口県立徳山商工高等学校

実施日時：6月2日(火) 13時25分～15時15分

会場：山口県立徳山商工高等学校 環境システム科3年 教室

対象：環境システム科環境土木コース3年生(31名：7班)

参観・見学者：徳山商工高等学校教員7名、周南市職員1名

ファシリテーター(専門家兼任)：下関地方気象台 技術専門官 二村 貴志

スタッフ：気象台(5名)、日本赤十字社(2名)

I. レクチャー：ファシリテーターが、大雨による災害と気象台から発表される防災情報について説明します。



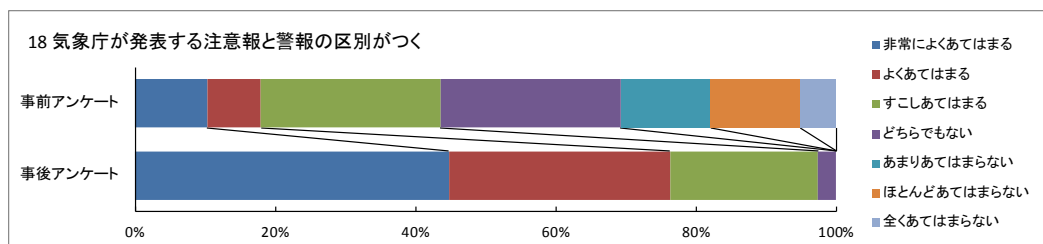
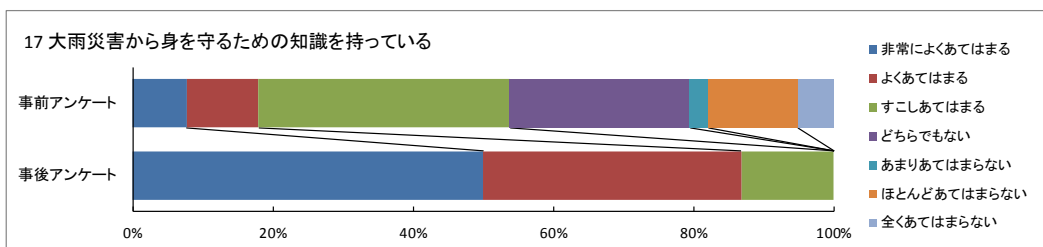
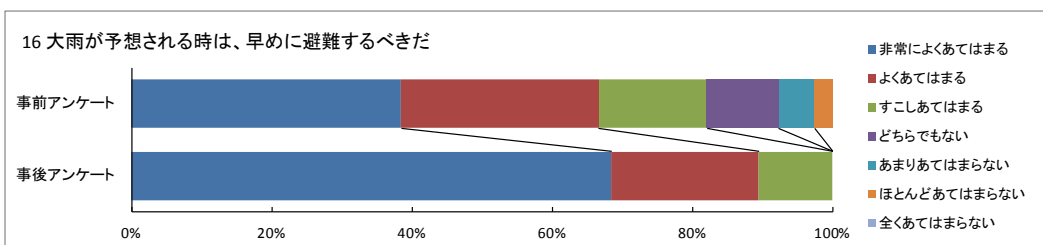
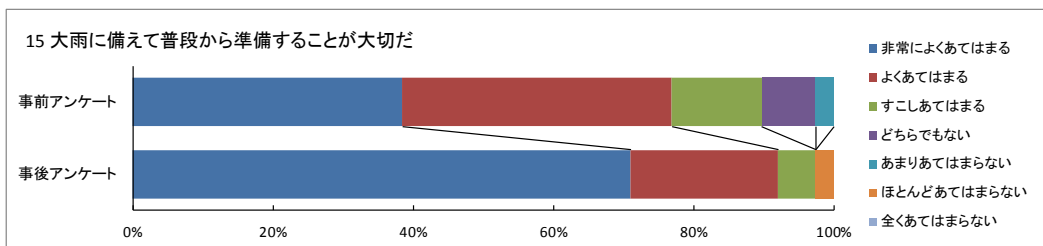
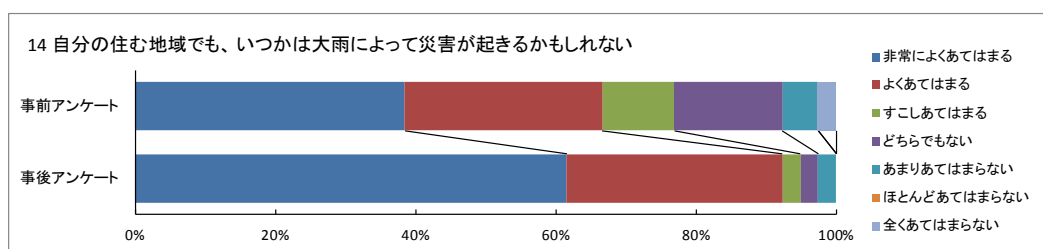
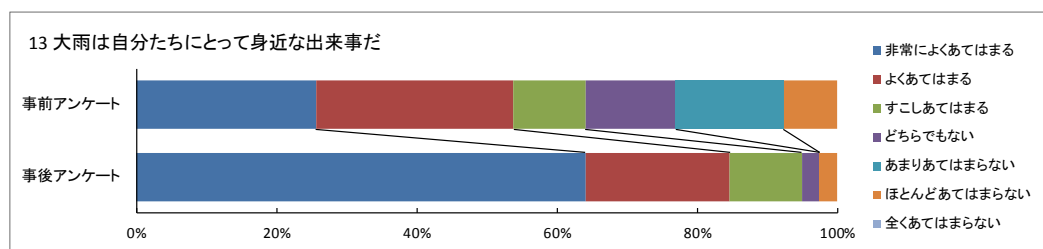
II. グループワーク：グループ毎に異なった条件(地形・住居・家族構成)設定の下、大雨災害時における各ステージでどのような行動を取るのか話し合います。



III. まとめ・発表：グループワークでの話し合いをまとめてグループ毎に発表し、意見交換を行います。また、ファシリテーターが各班の発表にコメントします。



IV アンケート実施結果：ワークショップ実施前後にアンケート調査を実施し、学習効果を 確認します。



(抜粋)